

慶應義塾大学 文学部

哲学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

哲学専攻は、所定の課程を修了し、以下の4要件を満たしたと認められる学生に、学士（哲学）の学位を授与する。

1. 古今の西洋哲学の文献を正確に理解できること。またそのために必要な語学力と論理的能力を身につけていること。
2. 口頭発表・ディスカッション・文章表現などにおいて説得力ある議論・論証ができるだけの論理的表現力を身につけていること。
3. 人間とそれを取り巻く世界、人間が形成してきた知識（諸科学）、信念体系、価値体系について、原理的かつ総合的な反省的思考をおこなうことができること。
4. 変転めまぐるしい現代社会の只中にあっても、問題に対してつねに原理的かつ批判的な考察をくわえようとする合理的で自律的な思考主体・表現主体であると同時にいかなる問題に直面しても、時流に流されることなく、つねに普遍的な観点に立つとする行為主体であること。

学習の最終成果である卒業論文（卒業試験）は次の審査項目を満たすものとする。

1. テーマ・問題意識が明確である
2. 先行研究を踏まえている
3. 方法が目的に適っている
4. 内容が論理的で一貫している
5. 形式が学術論文として適切である